

## ◆ 今週のコメント

- ・ **デング熱**の報告が1例(男性, 20歳代)あります。推定感染地域は国外(フィリピン)です。本年の累積報告数は10例となり、「感染症法」が施行された平成11年4月以降, 最も多い報告数となっています。京都市においては, 平成15年以降, 毎年デング熱の報告があり, 最近では, 平成20年5例, 平成21年2例, 平成22年4例, 平成23年3例, 平成24年7例の報告があります。
- ・ **手足口病**の定点当たり報告数は, 1.51(62例)で, 4週連続で減少しているものの, 第30週(7月22日～7月28日)以降, 12週連続で過去5年平均値を上回っています。本年, 京都市衛生環境研究所で分離・検出した手足口病由来のウイルスは, すべてコクサッキーウイルスA6(CA6)で, 13例となっています。(10月17日現在)

## ◆ 今週のトピックス: <RSウイルス感染症>

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.27(52例)で, 前週 0.98(40例)よりも増加しています。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 定点把握感染症の追加について

平成25年9月30日付で, 厚生労働省から, 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令についての通知がありました。改正により, 平成25年10月14日から, 「**感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)**」が**五類感染症(基幹定点把握感染症)**に追加されます。

改正の背景としては, 重症例を中心にロタウイルス胃腸炎の発生動向をより正確に把握するとともに, ロタウイルスワクチン導入の影響を評価することを目的とするものです。

なお, 小児科定点による感染性胃腸炎の届出については, 引き続きロタウイルスによるものと他の原因ウイルス等によるものを区別せず, 感染性胃腸炎としての届出を従来どおり実施します。詳細は下記ホームページをご覧ください。

○厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01.html>

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- ・ **四類: デング熱** 1例【1月以降の累積報告数 10例】
- ・ **五類: アメーバ赤痢(腸管アメーバ症)** 1例【1月以降の累積報告数 10例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ <sup>a</sup>	インフルエンザ	0.01	1
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	2.00	82
	② 手足口病	1.51	62
	③ RSウイルス感染症	1.27	52
	④ 水痘	0.46	19
	⑤ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.44	18
眼科	流行性角結膜炎	1.00	10

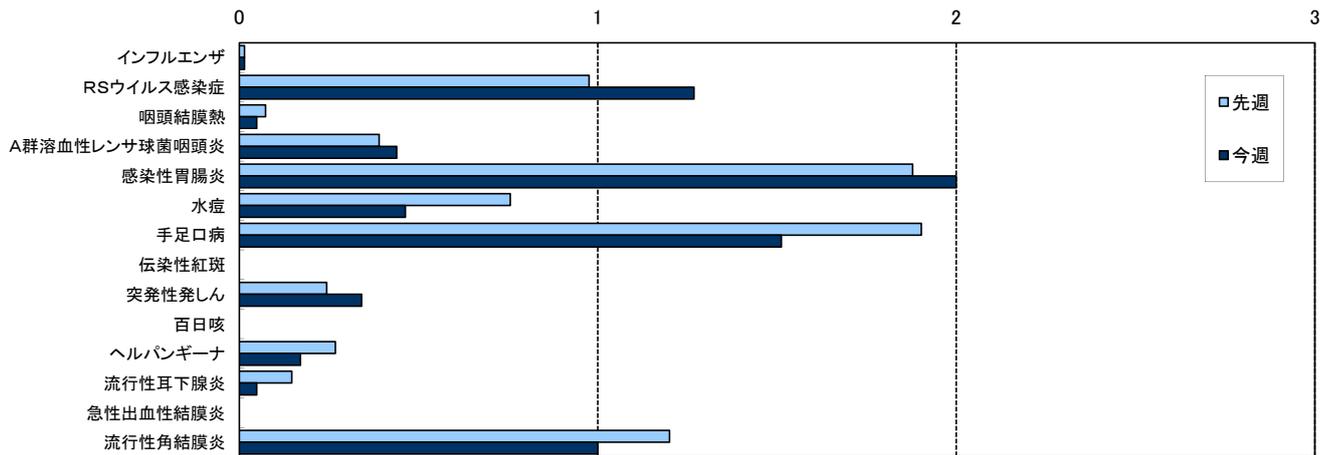
## 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <RSウイルス感染症>

(注) 京都市のデータは, 平成25年10月17日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

# ◆ 発生状況の概況グラフ

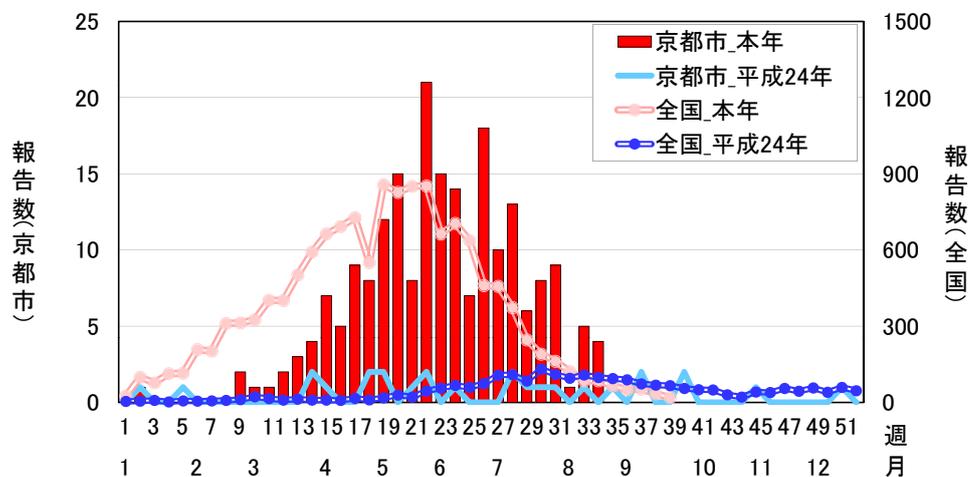
## 1 今週(第41週)と先週(第40週)の定点当たり報告数の比較



## 2 風しんの推移

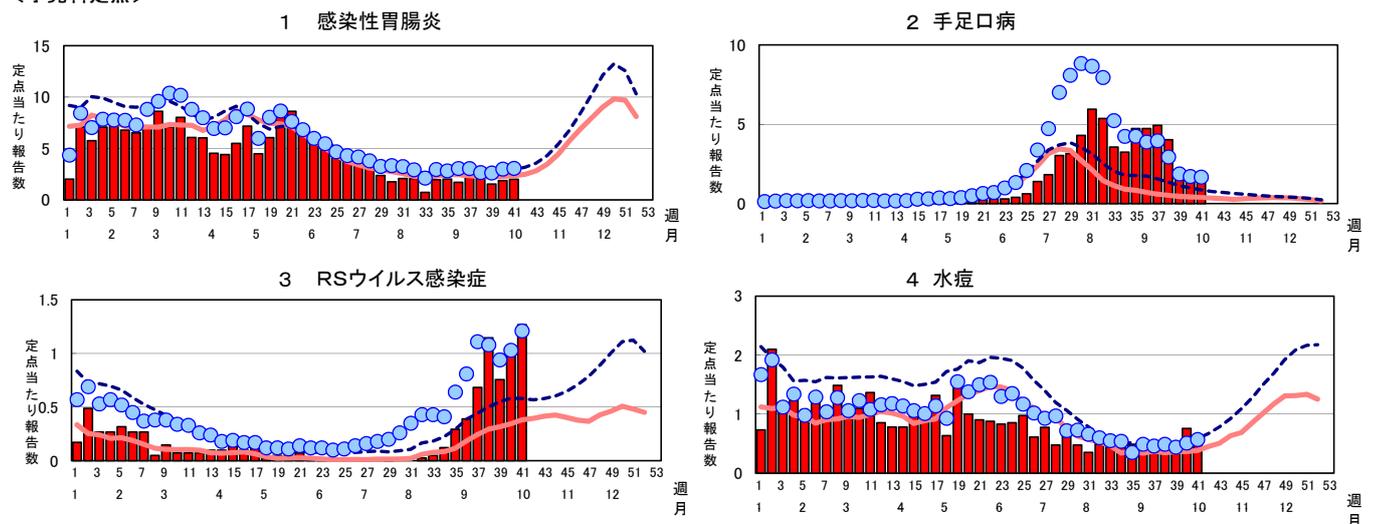
今週の報告数(累積報告数)  
平成25年10月17日現在

京都市	0例 (209例)
京都府(京都市を除く)	0例 (112例)
近畿6府県	2例 (5216例)
全国	17例 (14171例)

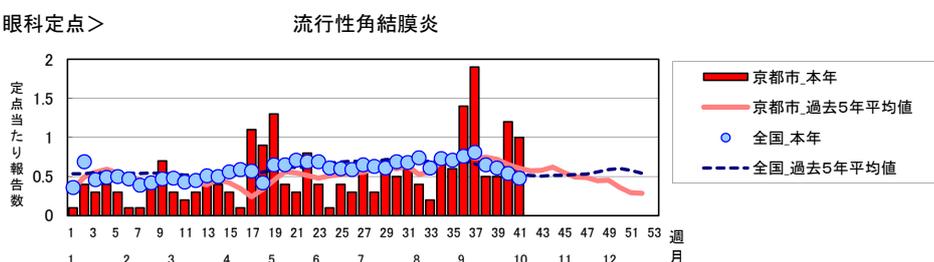


## 3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



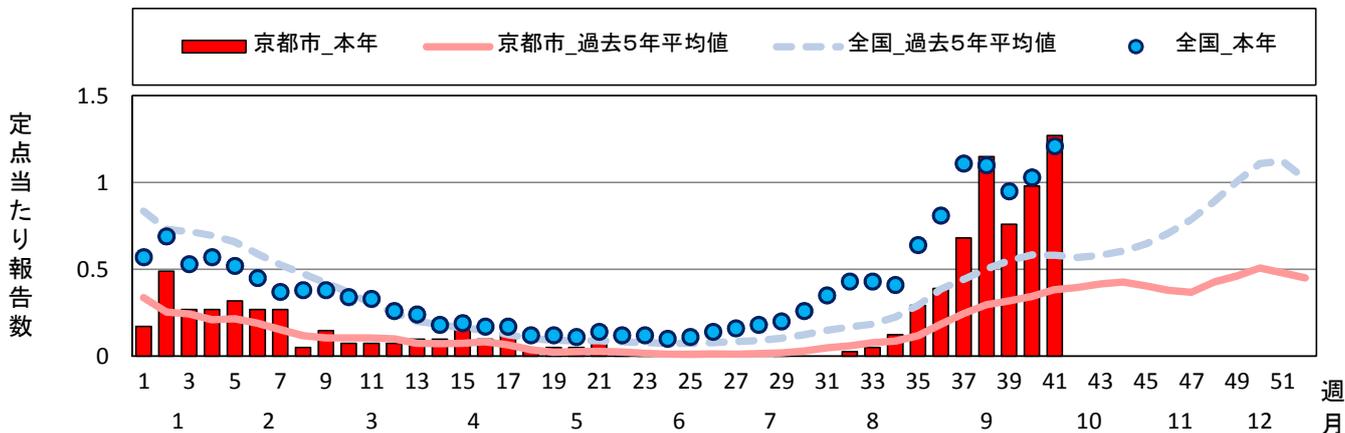
<眼科定点>



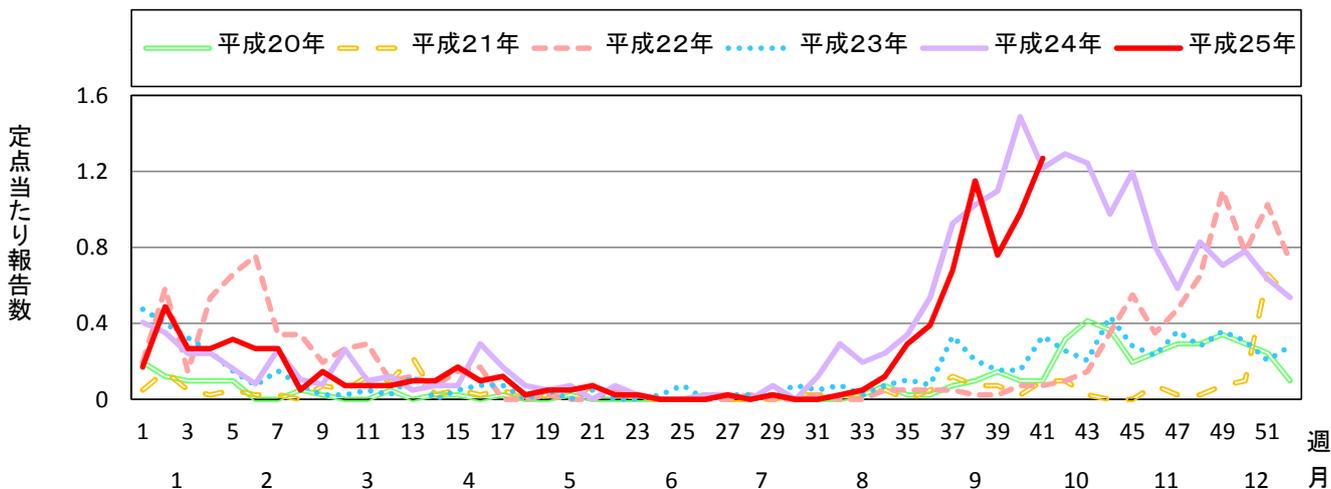
## 第41週(10月7日～10月13日)トピックス: <RSウイルス感染症>

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.27(52例)で、前週 0.98(40例)よりも増加しています。本年度で最も多い定点当たり報告数となっており、過去5年平均値を大きく上回っています。また、「感染症法」において定点把握対象に指定された平成16年以降の同時期と比較して、最も多い報告数となっています。全国でも同様となっています。今後の動向にご注意ください。  
都道府県別では、47都道府県中32都道府県で前週より増加しています。また、近畿6府県においては、奈良県を除く5府県で前週より増加しています。

京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



京都市の定点当たり報告数の推移



都道府県別定点当たり報告数の推移

